

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成26年3月10日

リコール届出番号	3325	リコール開始日	平成26年3月11日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之		問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819
不具合の部位（部品名）	制動装置（後輪ブレーキケーブル）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	パーキングスタンド（後輪を接地させたまま車体を保持するためのスタンド）を上げ下ろしするための構造において、設計が不適切なため、後輪のブレーキレバーを強い力で最大引き量またはその近くまで握らないとパーキングスタンドが下ろせない。そのため、パーキングスタンドを使用するたびに、後輪のブレーキケーブルが過度に引っ張られ、使用過程において、当該ケーブルが切損し、後輪ブレーキが利かなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、パーキングスタンドが下ろせる後輪のブレーキレバーの引き量を少なくするため、ジョイントを対策品と交換するとともに、サークリップを新品と交換する。また、後輪ブレーキレバー、後輪ブレーキケーブル（レバー側）を新品と交換する。		
不具合件数	50件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報及び国土交通省からの指摘による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 3325のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	JBH-UA06J	「ギアBX50S」	UA06J-130101～UA06J-132933 平成20年1月23日～平成21年12月9日	2,831台	
			UA06J-160101～UA06J-161204 平成20年3月25日～平成22年10月26日	1,104台	
			UA06J-230101～UA06J-232548 平成21年12月24日～平成23年5月9日	2,448台	
			UA06J-300101～UA06J-300964 平成23年6月3日～平成23年10月24日	864台	
			UA06J-360101～UA06J-360340 平成23年6月3日～平成23年9月30日	240台	
			UA06J-371053～UA06J-393750 平成23年11月16日～平成26年2月27日	3,792台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成20年1月23日～平成26年2月27日	(計11,279台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。